

第 17 回恵那市スポーツ少年団春の軟式野球交流会実施要項

- 主催 恵那市スポーツ少年団
- 後援 恵那市教育委員会・(公財) 恵那市体育連盟
- 期日 令和 3 年 5 月 15 日 (土)・令和 3 年 5 月 16 日 (日)
- 会場 まきがね公園野球場・多目的広場 A 面 B 面・まきがね西グラウンド
予備日 令和 3 年 5 月 22 日 (土) まきがね西グラウンド、山岡グラウンド
明智グラウンド
令和 3 年 5 月 23 日 (日) 多目的広場 A 面 B 面、山岡グラウンド
明智グラウンド
- 開 会 式 行わない (9 時にそれぞれの会場で会場責任者が開会宣言を行い、開始して下さい)
- 参加資格 令和 3 年度スポーツ少年団登録(予定)団員に限る。
監督、コーチのうち 1 名以上は日本スポーツ少年団有資格者であること。
※参加申込書に認定番号を必ず記入すること。
※令和 2 年度にスタートコーチ養成講習会を受講し、令和 3 年度から指導者として
新規登録する方のご参加については、事務局までお申し出ください。
- チーム編成 成人 (18 歳以上) の指導者を責任者とし、3 つの部門に分ける。
高学年の部 (6 年生以下) ・中学年の部 (5 年生以下) ・低学年の部 (4 年生以下)
※ 女子についてはどの部にも参加することが出来る。
※ 2 団混成チームも出場可
- 試合方法 トーナメント方式 但し 3 チームの場合はリーグ戦
- リーグ戦での順位決定方法 ①勝ち 2 点、引き分け 1 点、負け 0 点の合計得点による上位のチーム
②総得失点数の多いチーム (総得点－総失点)
③総得点の多いチーム
④総失点の少ないチーム
上記決定順位方式で決定しない場合は同順位とする。
- 表彰 表彰は 3 位までとする。但し、3 位決定戦は行わない。
- 審判 参加チームで行う。各チームより選出された大人 (高校生以上) で行う。
- 準備 各会場のチームで行う。
- ル ル (1) 試合前のノックは 5 分以内とする。
(2) 試合は 7 回戦とする。但し、次の場合はその限りではない。
①試合開始後 9 0 分を経過したときは、新しいイニングには入らない。但し低学年の部については 7 0 分とする。
②4 回 10 点差、5 回以降 7 点差が生じたときは、コールドゲームとする。但し、決勝戦はコールドゲームはなしとする。
(3) 同点の場合は、延長戦を行わないで抽選にて勝敗を決定する。

- (4) 決勝戦は延長戦を2回認めるが、90分（低学年70分）を経過し同点の場合は、新しいイニングには入らず同点優勝とする。
- (5) 打者・走者及びコーチはヘルメットを、捕手はプロテクター・マスク(スローガード)・レガース・ヘルメット・ファウルカップを必ず着用する。
- (6) 使用球はJ号とする。
- (7) 投捕間、塁間の距離は次のようにする。
 - * 高学年 投捕間-16m 塁間-23m ホーム～2塁間-32.52m
 - * 中学年 投捕間-14m 塁間-23m ホーム～2塁間-32.52m
 - * 低学年 投捕間-13m 塁間-21m ホーム～2塁間-29.69
- (8) ベンチに入れる人数は選手の他、監督・コーチ2名・スコアラー・引率指導者、計5名以内とする。
- (9) 監督、コーチ、キャプテンの背番号は原則、次のようにする。
 - * 監督-30 * コーチ-29、28 * キャプテン-10
 - * その他の番号になるときは、選手名簿に記載された背番号とする。
- (10) 投手の投球制限については、1日7イニング又は70球までとする。
- (11) 投球イニングに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回(アウト1つ)未満の場合であっても、1イニング投球したものとして数える。
- (12) その他は、恵那市スポーツ少年団申し合わせ事項による。

そ の 他 ・ 試合球は負けチーム2個、勝ちチーム1個を試合終了後配分する。
 ・ 指導者は右袖に指導者証を付けることが望ましい。
 ・ 新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発令等、場合によっては交流会を中止する可能性があります。

中 止 決 定 ・ 午前7時に本部にて決定し、その後各団より事務局まで問い合わせる。
 (必ずしもこの限りではない)
 ・ 競技開始後の悪天候等による中止決定は、本部委員で協議のうえ、決定する。
 事務局 まきがね公園体育館 Tel25-6478

申 込 締 切 ・ 令和3年4月27日(火) まで

抽 選 会 ・ 令和3年4月27日(火) 本部委員会後に行う。
 ・ 地域の行事等で試合開始時刻に差障りがある場合は、参加申込書の備考欄にご記入ください。

恵那市スポーツ少年団 交流会開催時の新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

【開催の前提条件】

1. 緊急事態宣言が解除されていること。
 - ①移動制限の解除がされていること。
 - ②不要不急の外出自粛が解除されていること。
 - ③店舗営業自粛が解除されていること。

2. 交流会に関わる全ての人（参加者・各団関係者・大会／競技役員・観客・大会運営関係者など）の連絡先の把握（※1）、が整えられていること。
 - ①大会当日、まきがね公園体育館施設利用チェックシートの提出をする。（裏面に名簿を記入）

※1 連絡先の把握の重要性

大会主催者がすべての人の連絡先を把握することで、不特定多数ではない状態を作ることが重要になる。また、感染者が発生した場合に、保健所から大会主催者に対して、感染者本人及び濃厚接触者等への連絡をするために、連絡先の提供を求められる場合があるので、必ず把握するようにすること。

【大会参加者への事前注意事項】

- ①選手は大会に参加する際、自身の健康状態をしっかりと把握し、万全の状態に参加すること。
- ②発熱、咳、倦怠感などの風邪症状及び味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。
また、14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を認めない。

【大会当日の感染症予防対策】

- ①開会式 ※雨天の時、屋内で開会式を行う場合は十分に距離をとって行う。

※（できる限り簡素化し、短時間で行う）もしくは（式を一切行わない）

- ・各单位団指導者代表及び団員代表、各1名ずつの参加で行う。※参加人数を見ながら調整
- ※開会式中は、必ずマスクを着用すること。
- ※選手は、前後左右できるだけ2m最低1mを目安に距離を空けて整列する。
- ※団員綱領斉唱は、飛沫防止のため復唱はしない。
- ※団員綱領斉唱する団は、1人～5人の内で参加する。

②会場内での行動について

- ・ベンチ内には、指導者もしくは引率者、参加選手、当日大会役員以外は入場できません。
- ・チーム到着時、帰途時の挨拶はしない。
- ・チーム控え場所では、他のチームと密にならないように距離をとること。
- ・ウォーミングアップも密を避けて実施すること。
- ・練習中、競技中以外は必ずマスクを着用すること。
- ・飲食を伴う場合は、大きな声で会話をせず、2m以上距離をとること。
- ・飲料用のボトル・タオルの共有はしない。（各自がボトルを持参する）
- ・ゴミやマスクや飲みきれなかったドリンクなどは各自で持ち帰ること。
- ・大きな声を出した会話はしないこと。
- ・各施設トイレを使用する際、外で並んで待つ場合は、前後の人との距離を十分に確保すること。
- ・各団アルコール消毒剤を持参し、こまめにアルコール消毒を利用して感染予防に努めること。

③競技中・競技終了後

- ・選手やチームを集める時など、密集することがないように配慮すること。
※（例）試合前の整列は、監督又はキャプテン同士の挨拶とし、両チームが整列することを省く。
- ・競技中は、マスクを外しても良い。（選手のみ）
※不要な会話は控える。
※マスクの着用については、各団指導者もしくは引率者の指示に従うこと。
※施設内における唾、痰を吐く行為を厳禁とする。
- ・ベンチ内の選手は、必ずマスクを着用すること。
- ・競技終了後は、手指消毒を行うこと。
- ・競技終了後は、消毒清掃作業を行い、速やかに会場を出ること。
- ・ごみや飲みきれなかったドリンクは会場内に放置せず、各団必ず持ち帰ること。
- ・感染者が発生した場合には、大会を即中止とする。

④表彰式※（できる限り簡素化し、短時間で行う）もしくは（式を一切行わない）

- ・入賞したチームの指導者代表及び団員代表、各1名ずつの参加で行う。※参加人数を見ながら調整
※表彰式中は、必ずマスクを着用すること。
※選手は、前後左右できるだけ2m最低1mを目安に距離を空けて整列すること
- ・表彰式では、表彰状を渡す役員は式典が始まる前に必ずアルコールで手指消毒をすること。
- ・選手は、表彰状を受け取り次第、速やかに所定の位置へ戻ること。
- ・表彰式終了後、全チーム片付け、清掃を行い速やかに解散して下さい。

⑤大会終了後

- ・大会終了後、会場の片付け、清掃（トイレ含む）消毒作業を会場責任者・役員・スタッフで行う。
※片付け時も、密にならないよう距離を保って行う。
※必要以上に大きな声で指示を行わない。
- ・作業が終わり次第、速やかに会場から退出すること。

⑥応援者について

- ・会場内は、入場可能とするが、密を避け、マスク着用の上お互いの距離を確保すること。
- ・観客席で応援する場合は、密を避け、大声での応援などは控えること。
- ・会場内以外での応援をする場合は、密を避けるため、ご家族やご友人など応援は最低限の人数で、大きな声でお互いに応援・会話はしないこと。

⑦その他

- ・熱中症予防の為、こまめに水分を補給して下さい。
- ・団員の体調変化に十分に注意して下さい。
- ・事情によりマスクの着用ができない場合は、ご自身でその旨を表示下さい。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況から、主催者が開催不可能と判断した場合は、大会を中止することがあります。